

(別紙4(2))

事業所名：グループホームふれあい楚辺

作成日：平成 25 年 4 月 2 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	13	事業所は住宅密集地の坂の途中に位置し、立地条件上、非常時には近隣住民の協力が必要と考えられるため、今後は協力体制の構築に努められる事を期待したい。	隣接する地域住民の方々からの協力が得られるよう、関係作りの構築を図る。	避難訓練の参加声掛けや、定期的に配布している新聞にて情報を提供する事で、災害時には協力して頂けるような関係作りを構築していく。	12ヶ月
2	2	地域密着型事業所として、地域住民との連携が大事であり、事業所に地域の人が訪問しやすい環境づくりの工夫に期待したい。	近隣の方が訪問しやすい環境作りを行う。	現在看板が設置されていない、外観からは普通の一軒家に見えてしまうため、看板を設置しグループホームであることを認識して頂けるようにすると同時に、玄関先に四季折々の花を植えることで、気軽に訪問しやすい環境を作る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。